2025 年 8 月 5 日

各　位

兼松株式会社

兼松、自動運転技術で韓国トップの Autonomous A2Z 社と覚書締結
～持続可能な次世代交通を目指して～

兼松株式会社（以下、「兼松」）と韓国の Autonomous A2Z（以下、「A2Z」）は、2025 年 8 月 4 日、自動運転技術の日本およびグローバル市場への展開・導入を共同で推進する事を目的とした覚書を締結しました。

■背景

現在日本では、交通分野、特に地方における人手不足の深刻化や、スマートシティ構想、DX 推進を背景に、自動運転技術への関心と社会的ニーズが年々高まっています。また、2023 年 4 月には道路交通法が改正され、特定条件下における完全自動運転が可能な「レベル 4」が解禁されるなど、整備が進められています。今後も、社会課題の解決と新たな価値創出に向けて、安全性・効率性・環境適合性を備えた次世代モビリティの社会実装がますます重要となることが予想されます。

■A2Z について

A2Z は、韓国の大手自動車メーカー、現代自動車の研究所出身エンジニアたちが創業したスタートアップ企業です。主にインフラと連携した自動運転技術の研究・開発を手がけており、将来的には自動運転専用プラットフォームの構築も目指しています。

A2Z の有するコア技術の特徴は以下 3 点です。

① ハードウェア、ソフトウェア、インフラを一貫して自社開発。自社内で技術開発から実装まで完結できる体制を構築。
② プラットフォームは、高性能ながらコンパクトなシステム構成を実現。幅広い車種・車格に自動運転機能を搭載可能。
③ 選定部品からシステム開発プロセスまで、各国の車両・車載システムの規格に準拠。グローバル展開が可能。

これらの強みを活かし、同社は韓国内 13 地域で累計約 68 万キロにおよぶ実証走行を達成。さらに、シンガポールやアラブ首長国連邦でも実証・認証実績を持つなど、事業を拡大しています。

こうした技術力・実績が評価され、A2Z は米国コンサルティンググループのガイドハウス社による 2024 年グローバル自動運転技術ランキングで 11 位にランクインしました。同ランキングの上位 20 社は米国や中国の企業が 9 割を占めていますが、その中で A2Z が名を連ねており、国際的にも高い評価を受けています。

■覚書について

今回の契約締結を通じて、兼松のグローバルネットワークや国内外のモビリティ事業に関する知見と、A2Z の高性能な自動運転技術を結集し、地方を含む様々な交通現場での運行自動化・人手不足解消や、安全性の強化に向けて取り組みます。両社の強みを活かし、地域や用途に応じた実証実験や、社会実装モデルの開発を進め、新たなモビリティサービスの提供を目指します。

兼松グループは、中期経営計画「integration 1.0」の主要施策の一つに「イノベーションの探索と実装による提供価値の拡充」を掲げています。これからも、自動運転を始めとする革新的技術を用いた社会課題の解決や、持続可能な社会の構築に貢献して参ります。

【A2Z 会社概要】

商　　号	Autonomous A2Z Co., Ltd.
設　　立	2018 年 7 月 18 日
代　　表	Ji-Hyeong Han
所 在 地	Silseup-dong , 50, Gamasil-gil, Hayang-eup, Gyeongsan-si, Gyeongsangbuk-do, Republic of Korea
事 業 内 容	自動運転技術・車両の研究開発および販売
ウェブサイト	https://autoa2z.ai/

以　上

【お問い合わせ先】
兼松株式会社　広報室
電話　：　03-6747-5000
https://www.kanematsu.co.jp/inquiry/